

■東京支部活動の報告

【1】平成 28 年度 柑芦会 支部活動

①11/22(火) 人生塾「和歌山電力 講演」されました。

11月22日(火)、和歌山電力株式会社 鳴海様に、和歌山県内の再生可能エネルギーなど魅力ある事業活動をご講演いただきました。ご出席いただいた皆様ありがとうございます。

②柑芦会東京支部・春季ゴルフ会(5月)の日程案のご案内

段々春の陽射しが感じられる季節になってきました。花木の新芽の出るのももう間もなくです。皆様、お元気にお過ごしのことと思います。

さて、柑芦会東京支部の春の親睦ゴルフ会を計画したいと思います。5月の下記の日程案を考えております。プレイ可能な日にちをすべて上げて頂き、ご返答頂きたく。場所については、交通至便で手頃なコースと好評でした「川崎国際生田ゴルフ場」を予定しております。尚、ゴルフ場の5月分の申し込みが3月1日ですので、2月21日(火)までを集約日と致します。ご返信を宜しくお願い致します。最大人数の日をプレイ候補日とし、予約枠が取れ次第、決定とし、再度ご連絡致します。

1. プレイ日(案) 5月17日(水)、18日(木)、19日(金)、24日(水)、25日(木)、26日(金)

以上6日間の候補日

2. 場所(案) 川崎国際生田緑地ゴルフ場 (神奈川県川崎市多摩区柘形7-1-10、

アクセス: 最寄駅:小田急線・向ヶ丘遊園駅からバスで10分、東名高速道・川崎IC～約10分)

3. プレイ費 4月レベル ¥13800(セルフ・税込・食費別)

以上です。 ゴルフ会幹事: 19期 田井利昭 (携帯:080-5469-0312)

■本部からの報告

①「クリエフォーラム」開催のお知らせ

和歌山大学協働教育センター(通称クリエ)では、大学生のやる気あふれる活動を全学的に支援する PBL (課題解決型教育・プロジェクト型教育)の制度として「クリエプロジェクト」を実施しています。学生自らが立ち上げたプロジェクトにおいて、学びのテーマはユニーク、そして、多岐に渡り、ソーラーカーやロボットの開発、映像作品やゲームの制作等に全国レベルの実績があります。また、地域観光振興や国際交流等、本学ならではの取り組みがあります。毎年のように新しい活動が生まれており、脳情報処理のような未来の技術にも挑戦しています。

この「クリエフォーラム」では、JR 和歌山駅前という好立地を会場にし、学生のプロジェクト活動を皆さまに広くご紹介します。事前予約不要、参加費無料、どなたさまにもご参加いただけます。

日程 : 2017年3月3日(金) 12:30～ 開会式 12:40～ 学生発表 13:00～ 講演会

会場 : 和歌山県 JAビル(JR 和歌山駅西口前)

講演 : ①国産大型ロケット開発/打上げから学んだプロジェクト・マネージメント

②「ものづくり」系のシニアアドバイザーとして

詳細なご案内はこちらから <http://www.crea.wakayama-u.ac.jp/project/2016/crea-forum.html>

②『東北支部の集い』を開催

平成 28 年 11 月 13 日 晩秋の東北盛岡において『東北支部の集い』を開催しました。今回は喜多前支部長、村澤支部長、菊池幹事長、村澤幹事、そして、広島出身観光学部卒の横山さんの参加をいただき、老若(?)男女5名となりました。昨年度は現役世代の転勤が相次ぎ、今後の東北支部の活動と『集い』の開催が危ぶまれていましたが、喜多前支部長に励まされ、開催の運びとなりました。支部会員の近況報告、会計報告に続き、今後の東北支部の目指すところについて幹事長より以下のような提言がありました。

・今後の活発な活動を目指すには、東北は広いので、『集い』はできれば各県持ち回りで開催する。

その為にも、各県に担当幹事を決められればネットワークが形成されやすい。

・『集い』には他学部卒生にも参加してもらえれば尚活性化するのは

現実的な問題は大小ありますが、東北支部は若い会員、気持ちの若い会員、現役世代の会員が支部の活性化を考え、目指しています。

『集い』の後は、盛岡城公園を散策、シーズン最後の美しさを醸し出している紅葉を堪能し、記念撮影を行いました。まずは皆様、転勤等で東北に来られることになった暁には、東北支部にご連絡ください。「寒いだろうな」「震災の復興は?」「関西より日は短いのかな」等々ご不安はおありでしょう。大丈夫です。私たちが暖かくお迎えします。

34期 東北支部長 村澤美代子



③平成 29 年度和歌山大学一般入試志願状況

平成29年度和歌山大学入学者選抜試験(一般入試)の志願状況

〈平成29年2月1日 現在〉

学部	学科・課程・系等		前期日程						後期日程					
			募集人員	志願者数	志願倍率	昨年度			募集人員	志願者数	志願倍率	昨年度		
						募集人員	志願者数	志願倍率				募集人員	志願者数	志願倍率
教育学部	学校教育 教員養成 課程	文科系	45	162	3.6	(45)	(161)	(3.6)	25	248	9.9	(25)	(239)	(9.6)
		理科系	35	100	2.9	(35)	(95)	(2.7)	10	100	10.0	(10)	(71)	(7.1)
		実技系 音楽又は 美術	10	17	1.7	(10)	(23)	(2.3)						
			保健体育	10	32	3.2	(10)	(25)	(2.5)					
		計	100	311	3.1	(100)	(304)	(3.0)	35	348	9.9	(35)	(310)	(8.9)
経済学部	経済学科	180	665	3.7	(180)	(709)	(3.9)	80	943	11.8	(80)	(1101)	(13.8)	
システム工学部	システム工学科	170	460	2.7	(170)	(493)	(2.9)	100	562	5.6	(100)	(607)	(6.1)	
観光学部	観光学科	55	208	3.8	(55)	(157)	(2.9)	35	297	8.5	(35)	(171)	(4.9)	
合計			505	1,644	3.3	(505)	(1,663)	(3.3)	250	2,150	8.6	(250)	(2,189)	(8.8)

	募集人員	志願者数	志願倍率
前期・後期合計	755 (755)	3,794 (3,852)	5 (5.1)

(注)

1. 志願倍率は、小数点以下第2位を四捨五入した数値です。
2. ()は、昨年度の数値です。

■和歌山大学関連

●和歌山大学 産学連携・研究支援センター ～技術相談受付～

和歌山大学産学連携・研究支援センターでは積極的に企業の皆様からの技術相談に対応します。

和歌山大学で対応が難しい場合はMOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)の産学連携機関に登録している32大学と連携して、対応可能な研究者をご紹介します。

詳細はこちらをご覧ください。<http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/index2.html>

●第2 阪和国道開通の情報

大阪府南市区と和歌山市を結ぶ国道26号線第二阪和国道が、本年4月1日に2車線で全線開通します。

第二阪和国道は、大阪府南部と和歌山県北部の連携を図り、時間距離を大幅に短縮するとともに、異常気象時通行規制区間の解消や関西国際空港へのアクセス向上を図ることを目的とした延長20.6kmの地域高規格道路です。この度、第二阪和国道の淡輪ランプから平井ランプ間(延長7.6km)が完成することにより、平成29年4月1日(土)に第二阪和国道が2車線で全線開通します。これまで部分開通だったため御崎公園付近の国道26号線は渋滞が激しく起こる時間帯がありましたが、この区間が開通することにより、渋滞の緩和が期待されます。

大阪方面から阪和自動車道で千何インターを降り石田ランプから第二阪和国道を利用平井ランプで降りることと和歌山大学(栄谷)への時間が短縮されます。(下記より地図ご参照ください)

近畿地方整備局浪速国道事務所 HP(<http://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/index.php>)

●和歌山大学臨時職員の公募について

和歌山大学では、下記のとおり臨時職員を募集します。

1:【3/7(火)必着】和歌山大学臨時職員(財務課)の公募

<https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2017021600025/>

2:【3/10(金)必着】和歌山大学臨時職員(システム工学部事務係)の公募

<https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2017021600018/>

●3/9(木)教育実践による地域活性化事業フォーラム(成果報告会)の開催

「地域に根ざし、地域で学ぶ」教員の養成を目指して開始された、和歌山大学教育学部「へき地・複式教育実習」の取り組みは、今年度で15年目を迎えました。おかげさまで、県内各地の学校・教育機関、地域の方々の多大なるご協力・ご支援を得て、充実・拡大を続けてきています。人間関係が希薄化していく一方で、「絆」の重要性が再認識されている今こそ地域に根ざした教育の意義を考える機会として、当取組は全国的にも注目を集めてきました。和歌山大学でもこれらの期待に応えるため、クロスカル教育機構 教育・地域支援部門を設置し、学生の学びの支援に取り組んでいます。当フォーラムでは、本年度の事業成果の一端を発表するとともに、今後の方向性についても議論したいと思います。参加費無料、どなたさまにもご参加いただけます。みなさまのご参加をお待ちしております。

日時:2017年3月9日(木) 13:20~16:30(受付:13:00~)

会場:和歌山大学教育学部講義棟

詳細はこちらをご覧ください。<https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2017020200011/>

●【岸和田サテライト】3/4(土)岸和田おーぷんでーたそん 2017 の開催

「オープンデータソン」ってきいたことがありますか?たとえば、まちの情報をみんなが自由に使える地図にして公開してみる取り組みもその一つです。ある情報を、すべての人が利用・再掲載できるようにオープンにしていこう、という考えのもと世界各地で様々な取組みが行われています。今回、年に1度開催されているIODD(国際オープンデータデー)のイベントに、ここ岸和田からも参加します。岸和田を素材にまちあるきやデータを作成して、みんなで楽しくあそんでみませんか?

日 時:2017年3月4日(土) 10:00~16:00

会 場:岸和田市立浪切ホール 1階多目的ホール

定 員:関心のある人 30名(先着順・パソコン初心者 OK)

参加費:無料(交流・ティータイム用のお菓子を持ち寄りましょう) Wi-Fi環境をご用意いたします。

詳細はこちらをご覧ください。http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/post_432.html

●俳句の会「芦火」 第 636 号 平成 29 年 2 月 1 日号

【今月の表紙】 蔦の蔓

蔦はキク科多年草で山野に自生することが多い。早春まだ山野に雪が残っている頃、土手の上や藪陰に萌黄浅緑色の花穂を土中からもたげる。これが蔦の蔓である。あたりが枯色のときだけに印象的である。花柄は次第に伸びて30cmくらいに達し花を開く。春の蔦はまだ十分成長しない葉も葉柄も若いころの蔦で柔らかく食べられる。蔦の蔓を見れば春の訪れを感じる。

古垣の縄ほると落つ蔦の蔓 室生犀星

雲流るる日や蔦の蔓にひざまづき 大野林火

煮て味のふかくかなしき蔦の蔓 片山鶏頭子



第 63 似て 5 得点句

初雪や路地に小さき靴の跡

恵吾

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがでしょうか？ 和歌山大学図書館に「芦火」句集が配架しています。発行人：山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com

「芦火」連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

▼卒業生 活動のご案内▲

和歌山大学経済学部の同窓である「門 博文さん」衆議院議員 朝食勉強会のご案内（一部割愛）

第5回目の朝食勉強会の講師は経済協力開発機構(OECD)東京センター所長であります村上由美子様をお招きし「武器としての人口減社会～国際比較統計でわかる日本の強さ～」と題しご講演いただきます。つきましては、大変ご多忙の事とは存じますが、何卒ご参加頂きたくご案内致します。

※政治資金規正法第8条2項の規定による政治資金パーティーです。

記

日 時:平成29年2月28日(火) 開場7:30 ～ 開会8:00～(1時間)

会 場:ルポール麴町 2階 「サファイア」千代田区平河町2-4-3 03-3265-5365

講 師:経済協力開発機構(OECD)東京センター所長 村上由美子 様

演 題:「武器としての人口減社会～国際比較統計でわかる日本の強さ～」

会 費:¥10,000- (会場受付も致します)

※お問い合わせは、下記までお願いいたします。

連絡先:衆議院議員 門 博文事務所 担当:戸田・染谷

千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館217号室

03-3508-7636

■わかやま関連Information

①W世界遺産のまち 田辺 WEEK PLAY UMEBOSHI

2月6～12日、東京都千代田区の新丸ビル7階「丸の内ハウス」で、「W世界遺産のまち 田辺WEEK PLAY UMEBOSHI」を実施。世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」と、世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（熊野古道）を味覚や視覚を通じて訴え、「二つの世界遺産のあるまち田辺市」の魅力をアピールする。

※詳細はこちら <http://mainichi.jp/articles/20170120/dtl/k30/040/433000c>

②シンポジウム 宇宙大の熊楠(明治大学)

明治大学野生の科学研究所と南方熊楠顕彰会の共催で、「シンポジウム 宇宙大の熊楠」を開催します。

主催/明治大学野生の科学研究所、南方熊楠顕彰会協力/田辺観光協会後援/和歌山県田辺市
南方熊楠の思考は宇宙と同じほどの大きさをもっている。地球上の森羅万象の出来事を見つめながら、星辰の世界にも探求のまなざしを向けていた。大空の自然と地上の自然を同時に思考した熊楠を考える試み。

※詳しくはこちら <http://www.minakata.org/cnts/news/index.cgi?c=i170111>

③古座川町地域おこし協力隊募集 2/17,18 東京で出張相談会

林業の衰退により、人口の流出と急速な高齢化が進んでいます。和歌山県で最も過疎化が進んだ町、古座川町。しかもその町の一番上流域にあたる「七川地区」が活動地域となります。七川ふるさとづくり協議会が、地域おこし協力隊の受入団体となり、協力隊員と共に活動に取り組みます。協議会が用意した「世話人」が、地域おこし協力隊の活動をサポートします。

※詳しくはこちら <https://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/search/detail/12829>

文・編 47期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部
電話:03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00～18:00 土曜日:9:00～15:00
FAX:03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com